JICA 開発大学院連携プログラム（各大学におけるプログラム）概要

大学名	立命館大学
研究科名	国際関係研究科
研究科の特色	http://www.ritsumei.ac.jp/gsir/eng/education/first/curriculum.html/
プログラム概要	関西という東京以外の視点、そして京都という日本の中でもユニークな立地条件を意識し、その経済、社会、文化の歴史的変遷、現状、課題を日本の発展過程の中に位置づけながら講義する機会を提供する。それにより留学生が日本への理解を深め、さらに各留学生が帰国後に中央（首都）からの視点だけではなく、地方の特色あるいは強みへも配慮した経済・社会開発を進められる人材となることを目指す。
「日本の開発経験に関する講義」の概要	① Professional Training: International Cooperation 「講義概要」授業はオムニバス形式で、日本の公共事業、京都の歴史と文化、日本の保健医療の経験、日本の地方行政、日本の ODA の各分野に精通した教員あるいは外部の実務家が講義を担当する。 「担当教員」嶋田 晴行 「開講時期」春学期 「単位数」2 単位
	② Japan in East Asia 「講義概要」19 世紀以降の日本の近現代史と対東アジア外交を概観する。それによって、現代における日本と東アジアの近隣国である中国、韓国、台湾等との関係について、政治、経済、外交、安全保障などにわたり理解を深める。 「担当教員」中逵 啓示 「開講時期」秋学期 「単位数」2 単位
	③ Japanese Culture 「講義概要」現在に日本を形作る元となった、日本と世界の異文化交換の歴史を概観する。欧州でジャポニズムを通じた日本への関心の高まりから一転して、非西洋の国である日本への警戒心の高まり、そして現代社会において技術立国としてハイテク未来社会を連想させる存在へと変遷する日本を、歴史的な観点から概観する。 「担当教員」TAILLANDIER DENIS 「開講時期」秋学期 「単位数」2 単位
	④ Japanese Economy and Business 「講義概要」戦後日本の高度経済成長期から現在に至るまでの日本経済の軌跡を概観する。日本の軌跡を実現した後、1990 年代以降の経済の停滞、それに対する経済政策、アベノミクスまで。それとともに、日本経済が直面する様々な問題（財政健全化、労働市場の二重性、少子高齢化）について、基礎的な経済理論に基づく分析を試みる。 「担当教員」渡辺 宏彰

	「開講時期」春学期 「単位数」2 単位
	⑤ Japanese Diplomacy 「講義概要」外交分野で豊富な実務経験をもった講師が主要な外交課題を概観する。日本外交の歴史、日米関係、日中関係、北朝鮮、ロシア、地域経済統合、中近東情勢、ODA など。それによって、外交の視点から、今日に至るまでの日本を振り返る。 「担当教員」薮中 三十二 「開講時期」春学期 「単位数」2 単位
	⑥ Japanese Politics 「講義概要」日本の国内政治、外交関係の歩みを概観する。その中で、日本の内外の視点を織り交ぜて、自民党政治の盛衰、日米安保条約下の基地問題、中国の台頭などを分析する。 「担当教員」FRENCH THOMAS W. 「開講時期」春学期 「単位数」2 単位
関連 URL	http://www.ritsumei.ac.jp/gsir/eng/education/first/course.html/
プログラムの魅力紹介	写真： 受講生の声： ● I believe that all students gained a lot of valuable knowledge about Japan’s culture and businesses through this course.

	● Undoubtedly, this course was motivation for all students to learn more about Japan's unique culture and knowledge. ● This course allows all the students to learn various issues about Japan. ● The field trip of the Professional Training course was very exciting and full of experience. We could learn a lot of things and experienced Japanese culture and tradition as well. 受験者へのメッセージ： 立命館大学大学院国際関係研究科は、1992 年に設立された日本でも屈指の国際関係学を専門とする大学院です。設立以来、日本語プログラムで 20 年間以上、英語プログラムで 10 年間以上にわたって、多くの海外からの大学院生を国際関係・協力分野の専門家として育成してきました。私たちは、日本の歴史的・文化的な中心地である京都で、最適な学習環境を提供しています。京都は、国際的にも著名な研究大学や研究施設が多く集まる学術の町でもあります。京都を含む関西エリアの研究者・専門家コミュニティをリードしてきました。私たちは、学生たちに、京都で国際関係を学びながら、世界の国際分野の専門家とネットワークを積極的に作ることを期待します。そして、国際関係学を学んで現代世界の政治・経済・社会文化的な課題への視野を広げ、日本との互酬的なパートナーシップを構築しようとする熱意にあふれた若者と出会えることを楽しみにしています。